

明倫学区体育祭



【明倫学区】

■世帯数：2,639 世帯

■人 口：5,567 人

■面 積：0.472 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・明倫小学校校庭を会場に、町内対抗競技を中心とした体育祭を開催。
- ・各町から選ばれた 200 余名の実行委員が係分担して運営している。
- ・延べ参加者数は約 1,500 人。多くの参加者は昼休みに昼食をとりながらコミュニケーションをはかっている。

【住民への PR 方法】

プログラムの各戸配布

【アピールポイント】

各町の自治会長及び体育委員が中心になって、実行委員・町内対抗競技の選手を苦勞して探してもらっている。そうした努力が自町内の人心掌握につながっている事と思う。

2 きっかけ、背景

天王祭・盆踊り・体育祭の三行事を行っており、多すぎるとの意見もあるが、数十年続く行事であり、今後も維持したいと思っている。体育祭は町内対抗競技をメイン競技としているが、一部の人口の少ない町内では出場できない種目が出て来たため、全ての町内が出場できるような種目の検討をしなければならないと思っている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員 計約 200 人

(2) 他団体との協力

明倫学区内の全ての各種団体

(3) 運営協力

各町の自治会長及び体育委員が中心になって、実行委員・選手を集めている。

4 実施のスケジュール

H23 年 8 月 体育祭打合せ(自治会長を含む 30 人)



9 月 20 日 全体会 200 人以上が参加して、役割の確認・検討



23 日 小学校の依頼で各町のテントを張る



24 日 明倫小学校運動会 運動会終了後、体育祭の準備(100 人以上が参加)



25 日 学区体育祭(終了後 200 人で後片づけ)



12 月 2 日 体育協会反省会(体育祭関係者も参加)

5 成果と課題

(1) 成果・効果

住民間の交流が深まっている。数年前から人口が増えたこともあり、最近参加者が増えている。

(2) 苦労した点

参加者の確保と住民の理解を得ること。新しい住民も参加してきているが、どうしても限られた人が中心になってしまう。

(3) 今後の課題・展望

数十年続く行事であり、途絶えさせてはいけないと思っている。50 歳代の中堅クラスの育成と、集合住宅在住者の積極的参加の促進が課題である。

(4) メッセージ・アドバイス

他学区の体育祭と比べ、実行委員が多いと思うが、そのおかげで毎年新しい人が入ってくる。中心は経験者が各係の運営を担っているが、ゆくゆくはその人たちが体育祭を担ってくれる事を願っている。

